

# みんなの木 天美 児童発達支援事業所における自己評価結果

公表:令和 6年 4月 1日

事業所名 みんなの木 天美

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%	0%		空間を活動目的ごとに分けている為、安全な活動及び見守りが出来ています
	2	職員の配置数は適切である	100%	0%		指定基準を満たしています。今後、より良い支援の為に職員の専門性を高めていけるよう努力します
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	100%	0%		玄関から各部屋までフラットな床で、段差はありません。手すりは設置していません
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	100%	0%		毎日全フロアーの清掃を行っていますイベント空間を広く設けています
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	100%	0%		定期的に外部の専門職の方との研修など通じ、支援状況の報告をし、具体的なアドバイスを頂いています。その際、パート職員にも参加を呼び掛けています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%		サービス内容に関してのアンケートを毎年実施し、活動に反映できるよう取り組んでいます
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%	0%		今回よりホームページで公開します
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	100%	0%		他市のこども発達支援センターと連携し、支援状況の報告や相談の機会を設けています
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%	0%		定期的に市のサービス部会や、他市の開催する研修会に参加しています
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	100%	0%		保護者様との個人面談などを実施し、支援計画に反映させています
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	100%	0%		個々に有効なアセスメントツールを検討し、必要に応じて書式の変更など実施しています
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	100%	0%		個々に応じた項目を選択し、必要に応じて変更を行っています
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	100%	0%		スタッフ間で支援計画の共有を行い支援を行っています
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	100%	0%		スタッフ全員で立案し、系列の事業所とも連携し毎月作成しています
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%	0%		季節ごとのイベントの他、社会資源を活かした地域交流に重点を置いたイベントも実施しています
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	100%	0%		活動スペースが個別・集団用に分かれており、子ども達の特性に応じ内容や計画を考えています

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%	0%		口頭での申し送りの他、業務日報を全ての職員が確認し、内容の把握に努めています
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%	0%		日々の終礼時、全ての職員で支援内容についての振り返りを実施し、よりよい支援を目指しています
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%		個人記録は終礼時に記入し、まとめたものを業務日報にし、支援内容の把握と課題分析に活用しています
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	100%	0%		定期的にモニタリングを行い、達成度の把握やニーズをうかがっています
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	0%	0%	どちらともいえな	相談支援員のケースがほとんどなく、会議などに出席する機会がありません
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	0%	0%	どちらともいえな	コロナ禍で連携があまり取れていない
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0%	0%	どちらともいえな	現在、医療的ケアに該当する方がおらず、特別に連絡体制を設けてはいません
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0%	0%	どちらともいえな	現在、医療的ケアに該当する方がおらず、特別に連絡体制を設けてはいません
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	100%	0%		送迎時に情報を共有している
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	100%	0%		送迎時に情報を共有している
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	100%	0%		市のサービス部会に参加しています
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0%	0%	どちらともいえな	現在はありませんが、社会資源や地域交流の観点より、今後実施できるよう検討します
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	100%	0%		市のサービス部会に参加しています
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%	0%		連絡帳や送迎時に状況や課題を伝え、個人面談などで家庭とデイの過ごし方や目標についてお話をさせて頂いています
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	100%	0%		定期的にペアレント・トレーニング講師による研修を保護者様向けに実施しています
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%	0%		契約時にご説明し、取り組み内容などはホームページやプリントなどで分かりやすいようご確認して頂いています
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	100%	0%		定期的に支援内容の見直しし、保護者様とも共有している

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%		相談内容に応じて個人面談などを適宜行い対応させて頂いています
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	100%	0%		保護者(親の)会を実施し、保護者様同士で交流できる時間を設けています
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%		苦情マニュアルに基づき迅速に対応できるよう心がけています
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%	0%		毎月デイの広報だよりを発行し、定期的にSNSの更新をし、活動内容をお知らせしています
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	100%	0%		SNSでの画像などの使用について、使用同意書を頂くなど配慮しています
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%		空間に視覚構造化を用い、情報伝達に利用しています
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	100%	0%		社会資源や地域交流の観点より、今後実施できるよう検討します
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	100%	0%		定期的に地震や火事を想定した避難訓練を実施しています
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%	0%		定期的に地震や火事を想定した避難訓練を実施しています
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	100%	0%		管理ソフトにて情報はスタッフにも共有している
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	100%	0%		アレルギーの有無を把握し、医師からの指示書がある場合は保護者様よりお預かりし対応しています
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%	0%		事例等は書面に残し、発生原因や今後の対応、課題など職員間で話し合っています
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%	0%		定期的に虐待防止研修を行っています
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	100%	0%		支援計画時に保護者様の理解を頂き、支援計画を行っています

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。